

日医工 ジャーナル

日本における最新の
医療機器情報と
トレンドを伝える

Vol.43 No.397
2016.5-8

シリーズ 医療機器における知財を考える
**「必要性」と「可能性」を
開発プロセスに
織り込むことがポイント**

山越 淳 氏

名古屋国際特許業務法人 東京支店 弁理士/行政書士

日医工定時社員総会特別講演

**鋼製小物のトレーサビリティ—現状と将来—
トレーサビリティは何故必要か**

落合 慈之 氏

東京医療保健大学 学事顧問 NTT東日本関東病院 名誉院長
GS1ヘルスケアジャパン協議会 会長

日医工と日本医科器械資料保存協会の共同企画

**医療機器資料展にて
麻酔器と人工呼吸器を
テーマ展示**

落合 慈之 氏
東京医療保健大学 学事顧問
NTT東日本関東病院 名誉院長
GS1ヘルスケアジャパン協議会 会長



日医工 ジャーナル

日本における最新の医療機器
情報とトレンドを伝える

Vol.43
No.397

2016.5-8

会誌 「日医工ジャーナル」
Vol.43 No.397 (年4回発行)
発行日 平成28年9月23日
発行所 一般社団法人 日本医療機器工業会
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-39-15
電話 03-3816-5575 (代)
FAX 03-3816-5576
印刷所 株式会社グラフィック
広報企画委員会
委員長 林正晃
委員 坂本 郁夫 穴田 輝彦 樋口 久人
石塚 悟 (管掌理事)
定価 1,000円 (税抜き価格) (会員無料)

[巻頭言]

晩夏に想うことごと 松本 謙一氏 一般社団法人 日本医療機器工業会 理事長 02

メディカルショー ジャパン&ビジネスエキスポ2016
「医療用機能・要素部品パビリオン」が 03
大阪で開催される

会誌「医用機器」の元編集長、久保田博南氏
「生体情報モニタ50年」を発刊する 06

[日医工と日本医科器械資料保存協会の共同企画]

医療機器資料展において 07
麻酔器と人工呼吸器をテーマ展示

一般社団法人 日本医療機器工業会
平成28年度 定時社員総会議事録 09

[日医工定時社員総会特別講演]

鋼製小物のトレーサビリティー現状と将来ー 11
トレーサビリティーは何故必要か

落合 慈之氏
東京医療保健大学 学事顧問 / NTT 東日本関東病院 名誉院長 / GS1ヘルスケアジャパン協議会 会長

[シリーズ 医療機器における知財を考える]

「必要性」と「可能性」を開発プロセスに 13
織り込むことがポイント

山越 淳氏 名古屋国際特許業務法人 東京支店 弁理士 / 行政書士

公取協日医工支部主催の「公正競争規約等勉強会」が開催 16
テーマは直近の相談事例、貸出し基準推進強化活動など

[会員企業研修センター訪問]

医療施設関係者の洗浄・滅菌装置のレイアウト検討に力を発揮
サクラ精機株式会社 サクラとびあ 17

病理標本作製に関する“全て”が学べるウェットラボ
サクラファインテックジャパン株式会社 さくらぼ 18

[海外レポート]

新興国ミャンマーの医療状況と病院の現状 19

[文化]

メディカルデバイス 文化探訪
世界で初めて日本人が創造した「自動吻合器」 21

会員情報 22



シンボルマークについて

最初の文字「J」と最後の文字「I」に位置する二つの球体は、最初に行われる「開発」から機器の性能維持に不可欠な最後の「メンテナンス」にいたるまでの全工程を意味している。そしてその二つの球を、無限の可能性を記す「∞」で結び、当工業会の視野の大きさ、工業会会員の幅の広さ、さらに医療機器産業の限りない希望を示している。色は積極的な活動を象徴するレッド、そして清潔感と調和のとれた理性を象徴するグリーン。それを全体的に結びつけることで、工業会会員同士の連携や相乗効果も表現している。